

**令和6年9月議会において**

**検討を約した事項**

**(令和6年12月末現在)**

## 令和6年9月議会において検討を約した事項

担当部局  
関係部局

### 1. 知事が検討を約した事項(5項目)

- |  |         |
|--|---------|
| (1) 「大阪府安全なまちづくり条例」の改正検討(振込限度額の引下げ)              | 危機管理室   |
| (2) ワンストップ支援センター機能の維持・継続                         | 危機管理室   |
| (3) 基礎自治機能の充実強化について                              | 総務部     |
| (4) 御堂筋イルミネーションの点灯時間延長について(24時間楽しめる都市・大阪の実現に向けて) | 府民文化部   |
| (5) 万博のレガシーである「静けさの森」の残置について                     | 大阪都市計画局 |

### 2. 知事が国への要望を約した事項(1項目)

- |                |         |
|----------------|---------|
| (1) 米の流通不足について | 環境農林水産部 |
|----------------|---------|

令和6年9月議会において知事が検討を約した事項

番号	質問項目	検討を約した内容要旨	対応状況 (R6. 12月末時点)	検討期限 (予定)	質問の種類 (会派)	担当部局 関係部局
1	「大阪府安全なまちづくり条例」の改正検討 (振込限度額の引下げ)	「ATM振込限度額の引下げ」については、特殊詐欺被害の防止の観点から有効であると考えられ、大阪府特殊詐欺対策審議会でも検討いただいているところ。今後、審議会の意見も踏まえながら、条例改正の検討を進めていく。	令和6年12月、審議会から「ATM振込限度額の引下げ」については、被害抑止に特に重要であることから、改正条例に盛り込むべき、との答申があった。この答申を踏まえ、改正条例には「ATM振込限度額の引下げ」についても規定することとし、12月23日からパブリックコメントを実施しているところ。今後、特殊詐欺対策の強化に向けた「大阪府安全なまちづくり条例」の改正案を令和7年2月定例府議会に提出する予定。		代表質問 (維新)	危機管理室
2	ワンストップ支援センター機能の維持・継続	SACHICOと協議しながら、今年度できるだけ早期に移転先を確保し、ワンストップ支援センター機能の継続性を確保するとともに、医療機関との連携の向上や各相談機関との連携強化等により機能充実を図っていく。	SACHICOの移転先の確保については、SACHICOと協議しながら、検討を進めているところ。併せて、これまでの民間主体の補助事業から府主体の委託事業への変更も含め、ワンストップ支援センターの持続的な運営に向けた在り方についても検討しているところ。	令和6年度中	代表質問 (維新) (公明) (自民)	危機管理室
3	基礎自治機能の充実強化について	市町村における、さらなる行財政改革や広域連携、自主的な合併の取組について、府として、インセンティブとなる効果的な支援策を検討していく。	基礎自治機能の充実・強化に向けて、市町村が行う将来のあり方に関する具体的な検討や議論を加速させるとともに、さらなる広域連携等による取組を後押しするため、効果的なインセンティブについて、府の役割や市町村のニーズも踏まえて検討しているところ。		代表質問 (維新)	総務部

令和6年9月議会において知事が検討を約した事項

番号	質問項目	検討を約した内容要旨	対応状況（R6.12月末時点）	検討期限（予定）	質問の種類（会派）	担当部局 関係部局
4	御堂筋イルミネーションの点灯時間延長について（24時間楽しめる都市・大阪の実現に向けて）	昼夜を問わず多様な楽しみ方ができる「24時間おもてなし都市」を目指すべく、万博開催期間中に御堂筋イルミネーションの実施期間を延長することに加え、点灯時間の延長も検討していく。	御堂筋イルミネーションについては、これまで11月、12月の2か月間の点灯とされていたが、万博の開幕にあわせ、令和7年4月からの点灯開始に向けて準備を進めているところ。現在、23時までとしている点灯時間の延長についても、関係者と協議・調整を進めている。		代表質問（維新）	府民文化部
5	万博のレガシーである「静けさの森」の残置について	令和6年度内に、大阪府市として「夢洲第2期区域のマスタープラン」を策定することとしており、この中で「静けさの森」の残置についても、その実現可能性や手法等を含め検討していく。	令和6年9月より夢洲第2期区域マスタープラン策定に向けた民間提案募集を開始しており、11月に提案を受け付けた。 今後優秀提案を決定し、これを踏まえ、令和7年3月にマスタープランを策定する予定としており、その中で「静けさの森」にかかる記載について検討を行う。	令和6年度内	一般質問（維新）	大阪都市計画局

令和6年9月議会において知事が国への要望を約した事項

番号	質問項目	要望を約した内容要旨	対応状況（R6.12月末時点）	質問の種類（会派）	担当部局 関係部局
1	米の流通不足について	令和6年に生じた米の品薄状況の背景や原因についてしっかりと分析し、二度と同じ状況をつくらぬような対策を講じるよう国に求めていく。	<p>今後、消費者への米の供給が滞ることがないよう、令和6年12月に農林水産大臣に対して、以下の対策を講じることを求める要望を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・川上の生産者から川下の消費者まで、米の需給状況の継続的なモニタリングを実施するとともに、適時適切に情報を提供するなど様々な取組を行い、安定した流通を堅持すること。</li> <li>・備蓄米制度の弾力的な運用を含め、米の急激な需要の増加にも耐えうる供給体制の構築について検討すること。</li> </ul>	環産委員会 (民主)	環境農林水産部